



御嶽山飛騨側登山口

(落合国有林)

「岐阜署」 信濃の民謡木曾節では「木曾の御嶽ナンジャラホイ」と歌われる霊峰御嶽山は、岐阜県下呂市小坂町の落合国有林にある濁河温泉は、飛騨側からの御嶽山登山口として古くから知られています。



小坂駅前商店街の様子

業・森林鉄道等の絵が描かれ古くから林業が盛んであったことを偲ぶことができます。

これは平成四年九月、飛騨川に架かる「きこり大橋」の竣工を記念し駅前通り整備の一環として描かれたものであり、現在でも六軒の商店・車庫等に残っています。

JR飛騨小坂駅前から濁河温泉までの道中約三八キロメートル（県道四四一号线）は、御嶽パノラマラインと呼ばれ、大平展望台（標高一、四四六メートル）からは御嶽山や日本一長い溶岩流が一望できる絶景スポットとなっています。

終点の濁河温泉は、霊峰御嶽山の飛騨側登山口として知られ、標高一、八〇〇メートルでの通年営業温泉街としては、日本でも有数の高所温泉地で、秘湯ムードが漂い、原生林が生い茂る中、野趣豊かな温泉気分になれます。

付近は、御嶽自然休養林に指定され、遊歩百選に認定された原生林遊歩道が整備され、森林浴や飛騨小坂二百滝の一つ「緋の滝」等の散策が楽しめます。

また、濁河温泉からは登山道を登ること三時間半で飛騨頂上・五の池小屋に達することができます。

平成十九年には高地トレーニング施設「御嶽パノラマグラウンド」がオープン。全天候型トラック・ウッドチップランニングコースを擁するもので、付近の飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの一角



御嶽山摩利支天乗越から飛騨頂上・五の池小屋を望む



飛騨小坂二百滝の一つ「緋の滝」



御嶽パノラマライン大平展望台から望む御嶽山



高地トレーニング施設「御嶽パノラマグラウンド」

◎アクセス（濁河温泉）

▼お車でお越しの場合

国道四一号线から県道四三七号線、県道四四一号线経由で約一時間四〇分